

ファミリーレストラン^{ひふみ}123様による「SDGs宣言」策定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、グループ会社である株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング（代表取締役社長 石川 聡）を通じて「〈あきぎん〉SDGs経営支援サービス」をご提供しております。

今般、本サービスを利用し、ファミリーレストラン123様が「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、地域におけるSDGsの達成に向けた取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

記

【会社概要】

会社名	ファミリーレストラン123
所在地	にかほ市象潟町荒屋下21
代表者	村上 一美
業種	飲食店業
企業紹介	1978年の創業以来、「123だけの味」・「真心をこめた応対」を大切にし、幅広いメニューを提供してきました。 今後も初心を忘れず、秋田県内外のお客さま一人ひとりの笑顔があふれるアットホームな雰囲気をご心掛け、地域の発展につながるよう取り組んでまいります。
SDGsへの取組み (別紙参照)	○各種休暇を取得しやすい環境づくり ○地産地消の積極的な推進 ○職場体験などの地域教育機関との連携・協働 等

(以上)

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。





ファミリーレストラン123 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

「初心忘るべからず」「誠実」

～123でゆったり、笑顔あふれる家族の食事～

ファミリーレストラン123は、象潟漁港の近くに店舗を構え、ご家族連れを中心とした

秋田県内外からのお客様へ幅広いメニューを提供する飲食店です。

創業以来、象潟の地で培ってきた「123だけの味」を大切に、これからも、お客様一人一人に笑顔と真心をこめて提供していくことで、お客様に笑顔が生まれて輪となり、「笑顔の輪」が地域の明るい未来へつながるよう貢献してまいります。

2022年9月 村上 一美

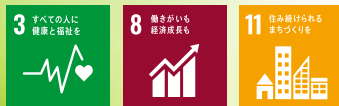
SDGsの達成に向けた取り組み

笑顔

「従業員の笑顔」をお客様に届けられるような職場の環境づくりに取り組みます。

具体的な取り組み

各種休暇を取得しやすい環境づくり／健康診断受診率の向上／育児等を行いやすい制度の設計・運用



共生

「お客様の笑顔の輪」を持続的に生み出す自然環境との共生を常に意識した活動を展開します。

具体的な取り組み

地産地消の積極的な推進／割り箸不使用等の環境に配慮したサービスの提供／LED化の推進



安心

「お客様の笑顔」の源となる安心を真心をこめた123の味とともに提供します。

具体的な取り組み

顧客情報取扱いの厳格化／各種法令改正等に関する情報の収集とその体制整備／従業員を対象としたコンプライアンス勉強会の開催



発展

笑顔と真心をこめた123の味の提供を通じ、「地域の笑顔」、そして地域の発展につながるよう貢献します。

具体的な取り組み

地域人材の積極的な採用・活用／職場体験などの地域教育機関との連携・協働／各種地域行事に対する支援



SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。